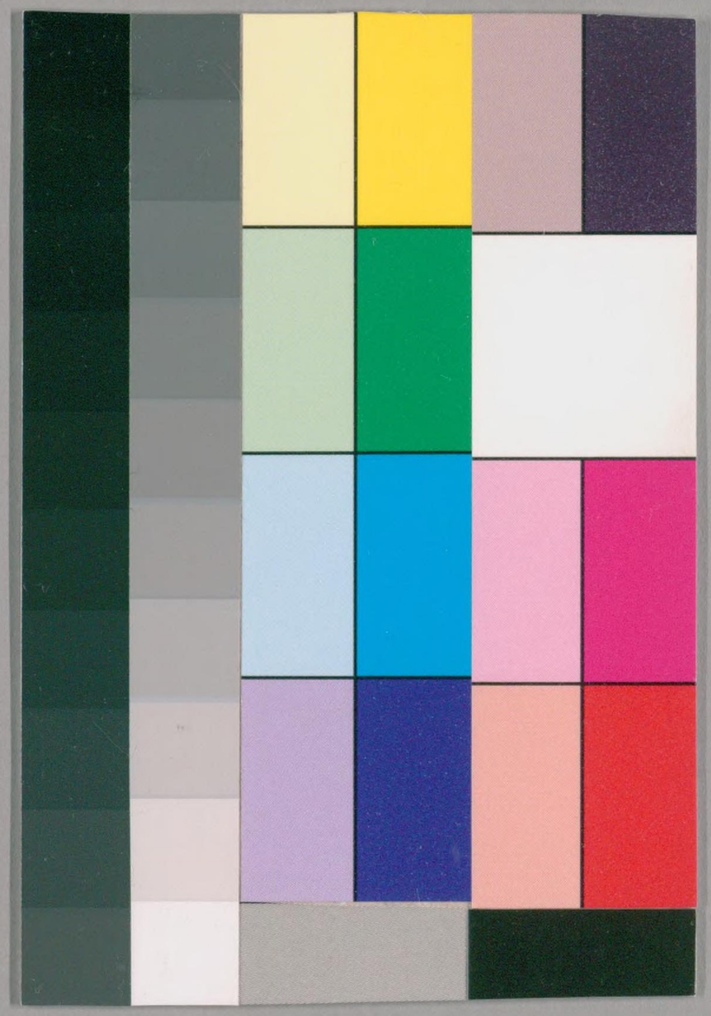
特 I
2675



国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

特1
2675

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

特 1
2675

俠客傳

第五編

西馬錄
國輝画

鶺吉板

欽二葊

國會圖書

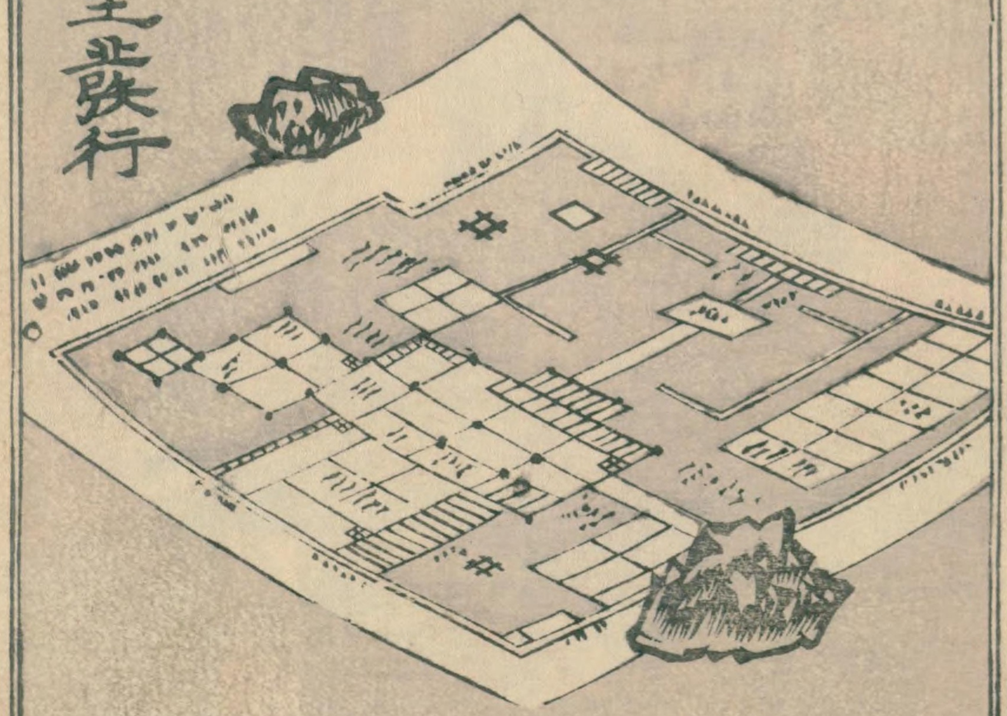
俠客傳

五編上卷

西馬録
国輝画

嘉永辛亥孟春

紅英堂藏行



国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

俠客傳

五編上

作者 歌川國安

萬壽堂

五編下

樂亭西馬編録

一雄齋國輝画

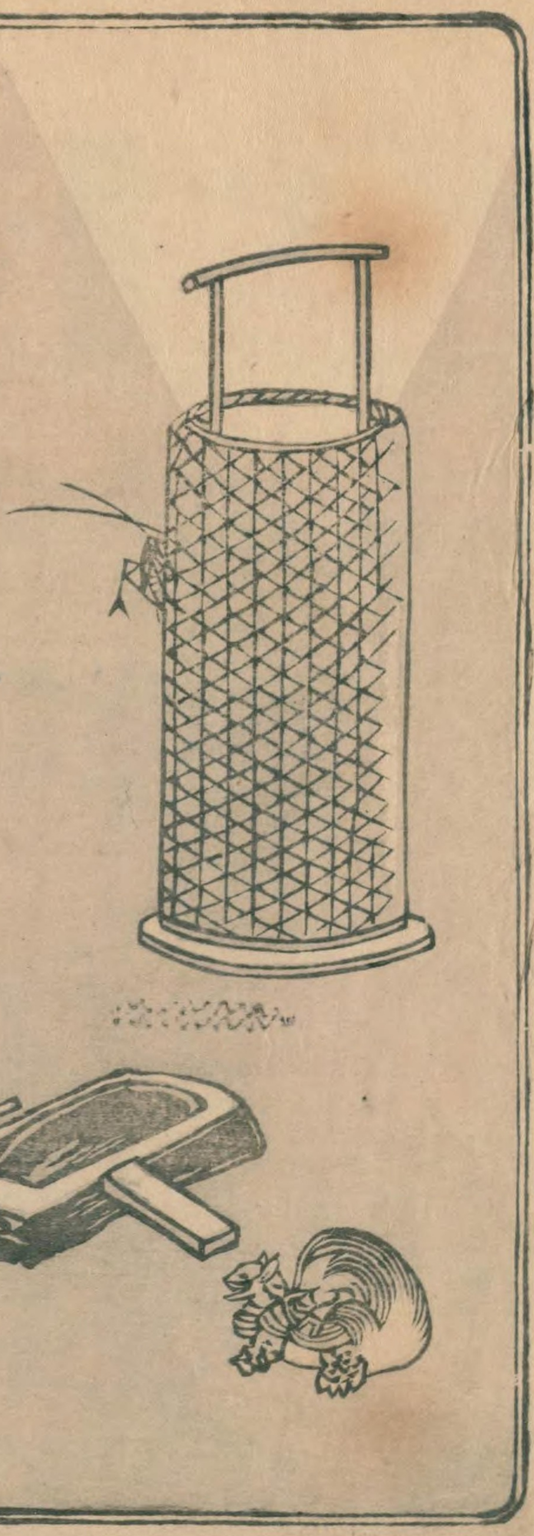
国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

能游ぐの人溺死克く来るの人多く落ち騎る者必ず衰え能く色欲了
る者終に身命を滅ぼす。さるに猶更に田夫野人の愚者と言ふ甚だ好む所。技の学ぶ慶ふ
べきよう次定寄ど。てうど
喜ぶ足れるを。物の満ざる道理ありて。されば名人の
能程あると最上ちう教。これ俗にいふ程のよいと
言ひん。上達の手から水の不當もまゝあれば高名大人の著述さ。
老爺が詔乃延しもの。舌ふ形づくりのおごふ甘き。戴悔さ」と倦らる。三度
の情ふ蒲焼け旬のふ鳧をそもそもむせて。香交菜物佳品とせず。梅五巻七篇ハ次ぐ
安達吉夫の後お刻り男の數にいり豆のそあをもう。作者アリ。と通ずぐうの蛍を聞而已。

嘉永三庚戌夏六月稿成
全四年辛亥孟春發市

樂亭西馬題



国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675
ガラス使用

浪士稲城守延

養女 信夫

梅もまだ見ぬうちぞ
梅さくらさて 楽寿
せんじまつ 花の下位

梅小六則世忍び

達小六改む

悪あ所 法のくもでよりや
なのもの乃 もれをみ
鬼のまこくも

順禮の少年 梅取慶吉

藤白安同庵丁人

鷹鬼右衛門

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

ぬき身すぎかぶ　何誉軒
鳥羽ばかり
ぼくぼくも
人のこころもち
ひとつ乗かの
世の道

安同ゲ妻　長総

藤白の
近習
袷笠
小夜二郎

三浦新次
平時高

夫福庵

見れば目の毒とハいえど初ろとて只は切よ
七十吾

客の店や
目四郎

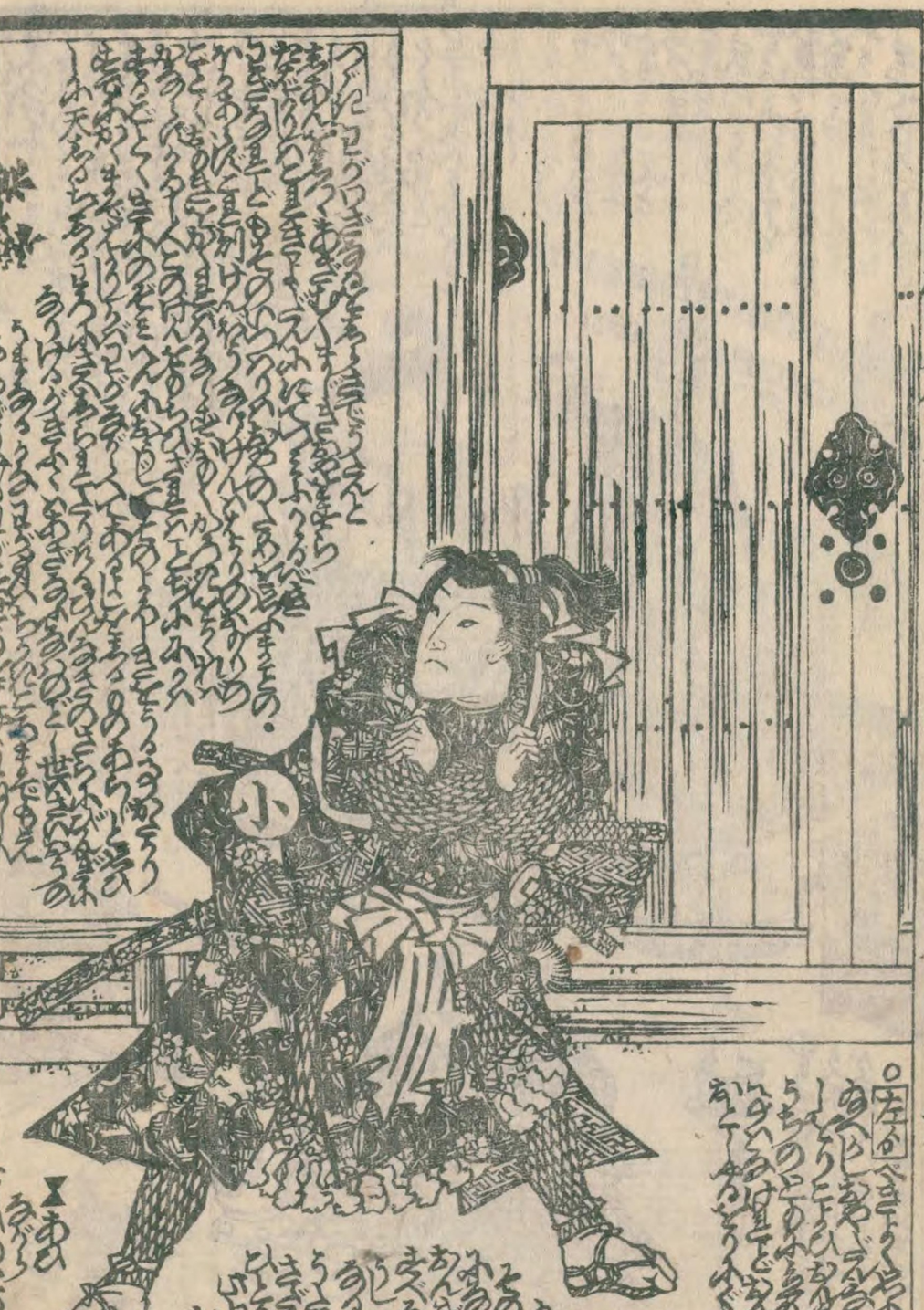
目

小

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用



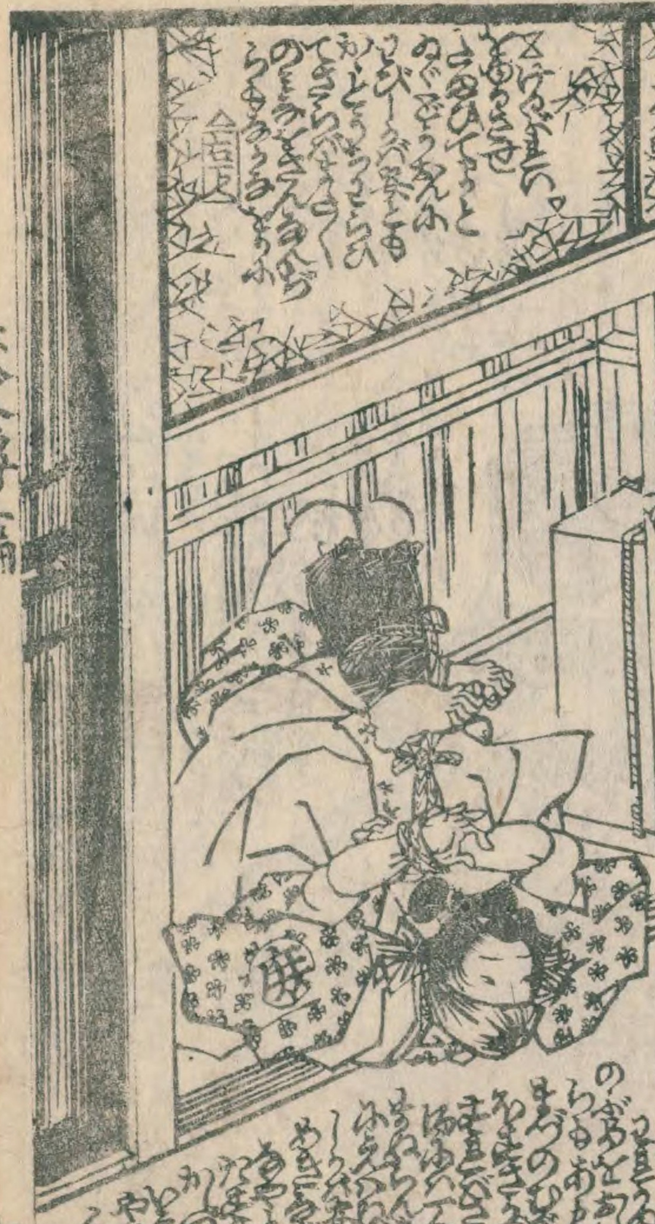
国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

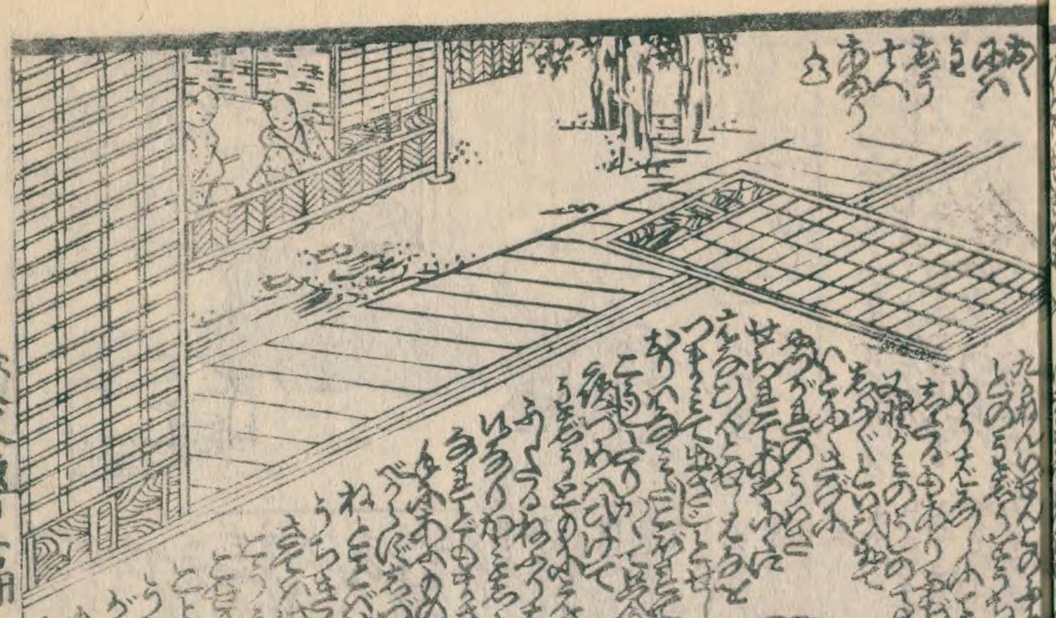
国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

國輝画西馬省録



国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

日郎之墓
揖氏之墓

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

俠客傳

第六編 上冊

西馬 譯

國輝 画

紅英堂發販

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

夢かたり侠客傳
第二編
下之巻

巻たそのまゝ髪皃繻絹の捲羽織ニッ印籠をさしまねれ白縞の丹前風爐格子ふ袖をかけ四ッ乃賃編笠に土堤八町馬ぐ通ひ〳〵むの何浪速堺の投ぶ〳〵を吾嬬訛ありて土手娘〳〵そ自亭天和の任侠ありし古筆に残て小説稗史の画模体ふ見る而已蓑笠翁ぐ侠客傳そ寛仁義勇の慈善と隙と趣向の當季二筋道とく婀娜ける。嬌情草紙のやうに唯賢氣請合の御得用ある勸懲話勇壮好その童蒙達ゆそ至極丈夫のお土産ふ御坐候

嘉永四辛亥春三月稿成
同五年壬子孟陽發市

樂亭西馬記

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

葛城山の神仙嬢

楠正元の息女
姑摩姫

元光の春も
おひ〳〵うつろひ
勢ひ盛こそ
たのもそ高き
栄ゑも

北畑
満茂の
愛妾
弓取屋方

鼻毛抜
卯木かきの
やそぎぬ
こゝろのうち
なれのすぎ
去年の杉山

小六九助則

○木造杢助
兼勝

あじろざゐかの
そそのつよらうそ
もゝのくわまぐそ
きそつづらく
西馬

○稲城守延ゲ後家
老樹

○隠士
稲城丈作
守延

義度人仕一事忘不

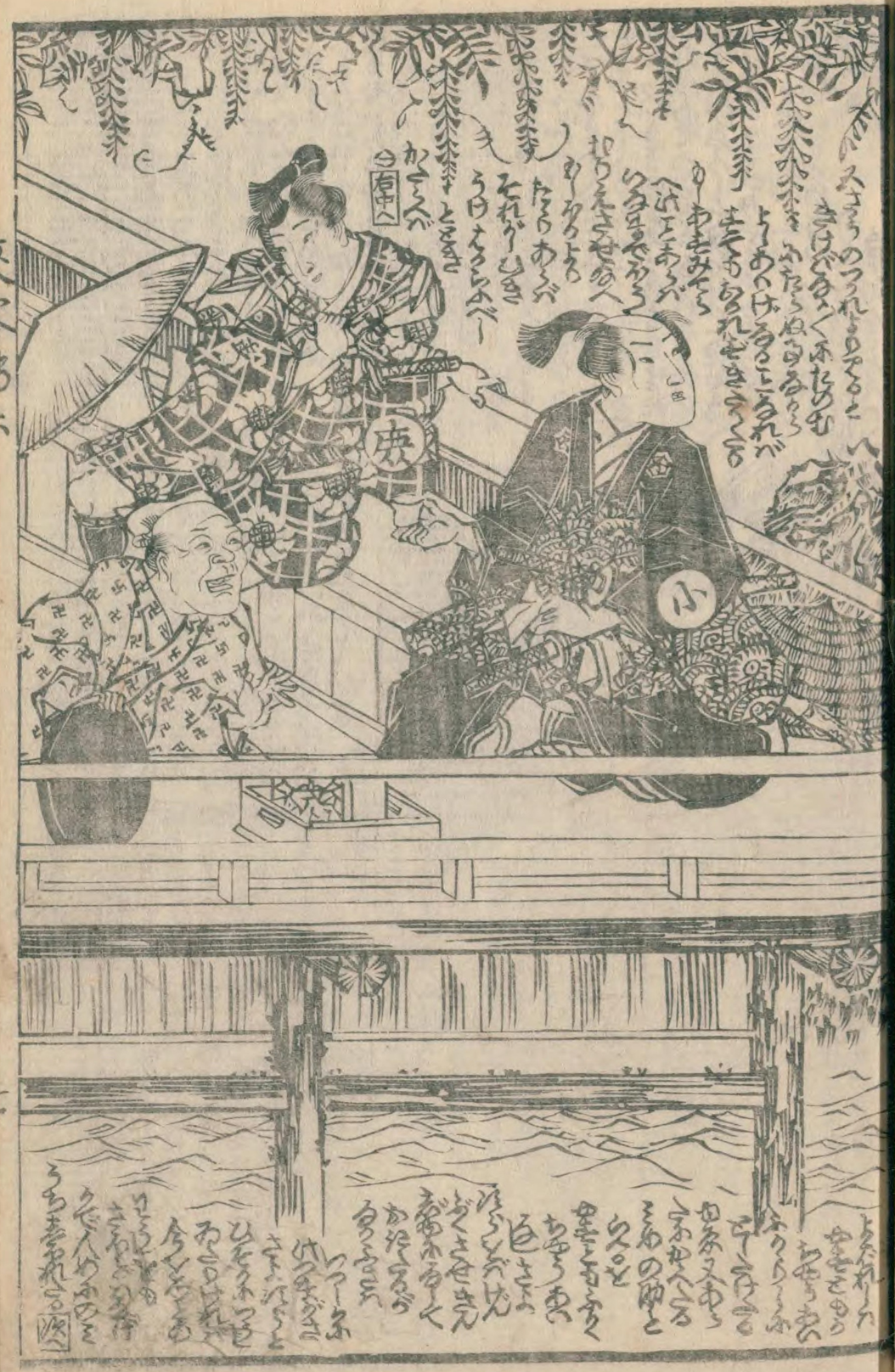
きあるみの
茅ハあとそうそ
ちあそうえみの

何叅軒
とのまん

○伊勢國司 北畑満叅卿

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675　ガラス使用



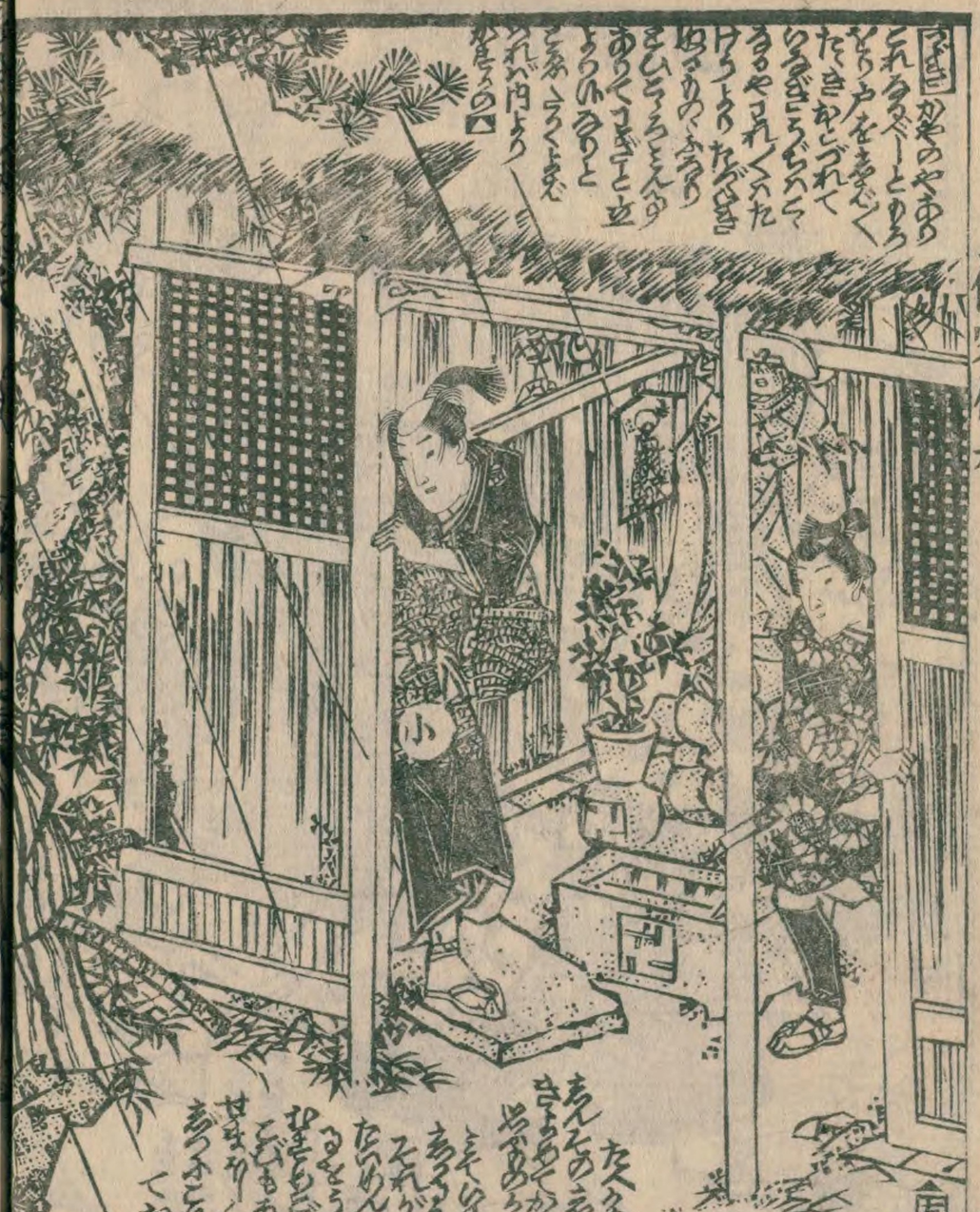
国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

國輝画

西馬釣譯

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

つぎ　こうくるうえはおそばのきがのてあのうらはのがりけりそのとき

◇

つるのめのかどうだそうもちろんそくみつうちのがらんあかりてうくちのたちの山ぢとうちとえきまセーんそれもうたあのてんのたまけとこえかりたそうもつけふまもひとのあんたーふうもあれまかのころのをんあとーまもうちせのりようとびへとだまのもくーぐーうをけうえの此丸あうつぶ

◇

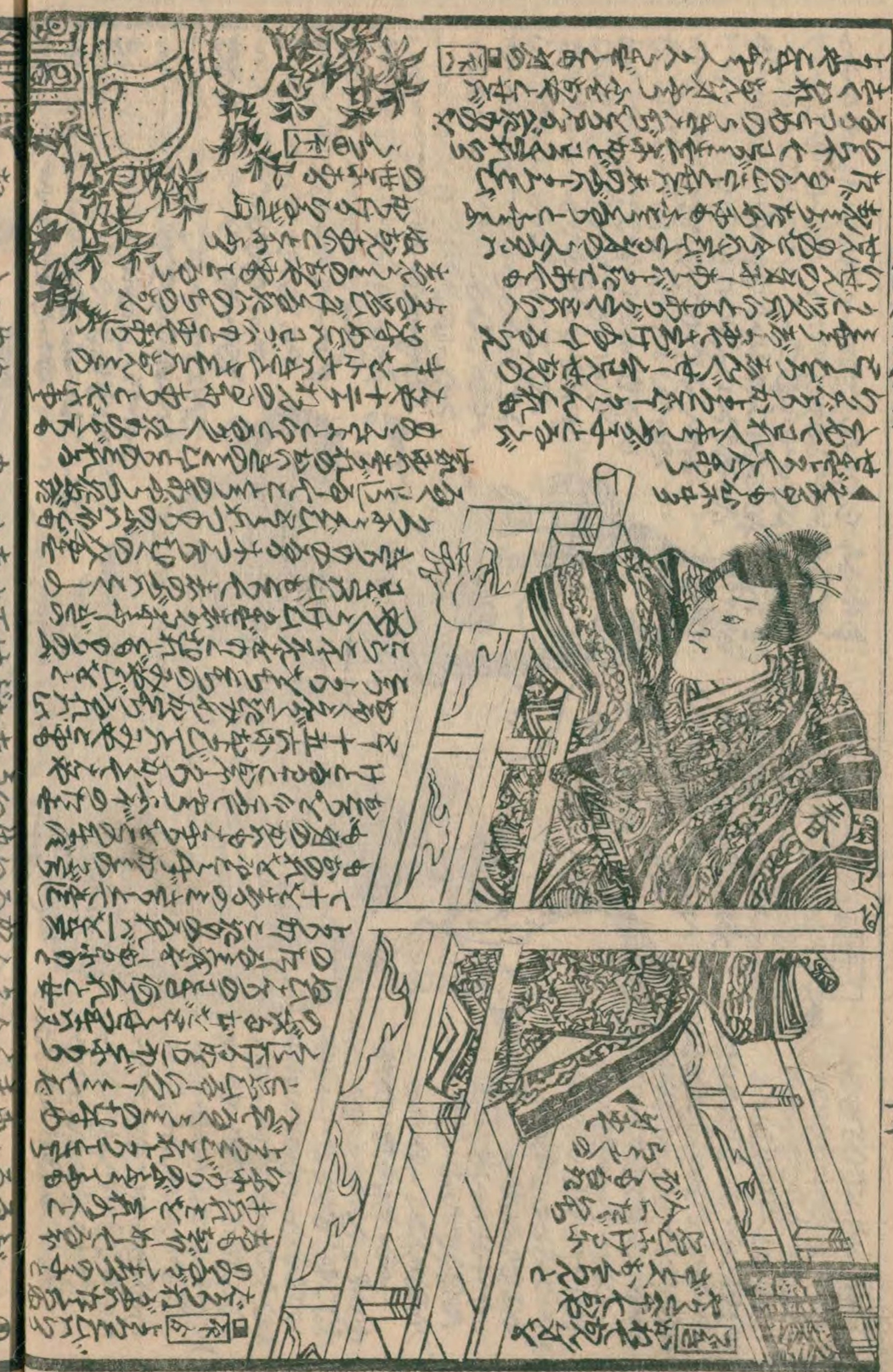
ひらぐまをとも今あさくるうえ

◇

ぎやとらうむとのりのがらうはさいてかまでこうきめのうるふたのあやの名もつぐちもあっさうつのあべだやさうをやくをいわえあうつかてひ今あてかこれぬそのこのむきまちうるのらがあやのすだうるべーとふうもいのよーまらんこれもきこよのつひうるめのうまのおよおそーやさうこひまうあうんあれるてうふうるかきこつけやむらんてこうふつけさうまりのぐろうをこうしてあうこあかがまの非かえつけうるまぎの非ひきーのこ田八まん文るどまのりふぎ又かえまつしそのなのかきつけありまのやこあーセこれもえそのあやの名かあうきむかてひと日ふさひとやくやどふありくふうぐこうたふをそくこれおりやうてたけのあうふうえ今あのがあうちのがをやうてけもぐちあうえ

◇

そのうつりそのまいまそふあうふのがりかりごとやあげふきうそくのりとまとこてまあくまうふうえくのざふのあやまおまぐるやきふあうぐくうりきこまのよダーとをこれさうせかれりのとのところれば今くうそるさふまうそるりよくりのへりしこのふあのきかやよろこびさのをルードやくをあれこ葉ふべそうりそうけれあのまのへべうみちのこさてえあくうえのへざえんとふーのふあのがるをやー上ねのへざえんとふーのふあのがるをやー上ねのへざえんとふーのふあのがるをやー上ね



国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

つゞき　そうかんさまざまとかたべくまとのれをきき
みづからさうそくをあらためてかのれをそとへいざなひ
ゆきもらをのまちかねてあるきいかゞうい
けがおやまうやくあそばすきやうやく
おはやけをはゞかることよろこびのことばをかしこ小六はいち
そのめやくりうあるうねんぐのわけそれ
ぐらいむらそこゞりのあさそやどもの
そのとむべくしとりくがあのきか
かうべをあつてさきにたゝせあのきか
ちあくまでもそれぐでよろしいがあのぶがあおごでそのをも
まちがまつてかうべをれ
おやるうれがあいとふ
よろをあつてそおまをそく
たゞ人なのむ死のへさうべ
依てそれをもおうせんさきまへ
いやさうあうそをおんとも人の
これぐらいけんこるさようぶをも
のひれいとうおかいちも
あんじそのちう
るうとそさらふ
おあうぶをろう
あくそのあるる
おうとのへくども
ひとりやのかぞ

◆左ハ　おくられどもひとりきけり
そのときに小六はあとうをとろふ
このぞうるのみるぞまも
まむうひみくのぢざう
ぶをろおうぶぜんふ
まさうるにたぐ
そのひとりあれば
これうさまうとしき
おそくあとろやう
びくふようせんそれば
くぜんのおもんに
きふこれから井をふ
うさにおまう
ろべーそるうまふ
けこころかの井ある
やとつぶやけばちうそも
きのぞんそのぶ
がてかけり
あおかられて
けつぢざうふ
よろうのあり
その人をうと
うかくてやぢう
をかりそんと
やふちうとも

おんをふ
りそえぢう
でとてふおうさぶ
あろのかんなりうを
でんのくろねをやをうざる
こころあり夕ぜもまごり
くねぢごとのくあのこうまて
まのぶをヴてきこんをりおんのて身と
うくべーとそちうまたちくうか
あうろうのうねの林をえけの
これバ小六はりうをさぢりあきそこそ
やろうあるのろうーそうくぐ一夜をあやぢ
やどとかくぐべてろうく一夜をあやぢうをと
ろもふさくあんぐをこころ村をき
かんぢーこまれてたげをさくそのそ
ぶぶふまぢうかふぢこちろ
かるあらのをうきるくりもあれ
やまふのをちもあやふふさるちう
もぢたりうさあのたちもちふさと
ふりそくぐふさやどろせんのへもあうそ
たぢこをりくだろうろうぢざうの
あり汁ぶぢうとぢうひとくもうをのりしゃ
くをさえふうふえぢーくるりそかそもちぶたゐ
ねらうる小六いえさんぢちふそのやをを
たそうとのをぢ仕でもひらきどるれバふたあられて

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

特 1
2675

俠客傳

第六編

西馬譯
國輝画

紅笑堂上梓

一雄齋國輝画

樂亭西馬鈔譯

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

嘉永五壬子春新鐫目録

大晦日曙草紙 十七編 京山作 國政画
新敦甲舎物語 六編 一九作 七編 國輝画
一名八犬傳 犬の草紙 十六編 仙果錄 芳虎画 豊國画
御贄美少年始 六編 一九錄 七編 國輝画
俠客傳仮摸略説 六編 西馬譯 七編 八編 國輝画
連理翅山雞奇縁 初編 西馬補 二編 國政画
鳩巡浪間朝祭 三編 種員譯 四編 國輝画
塩屋文正古今草紙合 七編 仙果作 八編 國輝画
富士額天人於七 二冊 仙果作 芳虎画
春柳錦花四 三編 一九錄 四編 國輝画

府鄉御江戸繪圖 大奉書 六枚つゞき
大日本國郡輿地全圖 全 六枚はぎ

地本錦繪 東都南傳馬町二丁目 鶴屋吉藏

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用